

<定点把握感染症>

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

※ :警報レベル

 :注意報レベル

疾患名	全国	山形県				村山地区			最上地区			置賜地区			庄内地区			累積(県)
	第18週	第18週	第19週	増減	第18週	第19週	増減	第18週	第19週	増減	第18週	第19週	増減	第18週	第19週	増減	第1～19週	
インフルエンザ定点 (定点医療機関数)		(48)				(20)			(5)			(10)			(13)			
インフルエンザ	6108 1.24	131 2.73	95 1.98	▼	55 2.75	43 2.15	▼	12 2.40	6 1.20	▼	37 3.70	22 2.20	▼	27 2.08	24 1.85	▼	13833	
小児科定点 (定点医療機関数)		(30)				(13)			(3)			(6)			(8)			
RSウイルス感染症	349 0.11	1 0.03	1 0.03		1 0.08	1 0.08											42	
咽頭結膜熱	1277 0.41	13 0.43	30 1.00	△	8 0.62	13 1.00	△				4 0.67	14 2.33	△	1 0.13	3 0.38	▲	252	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5205 1.65	86 2.87	147 4.90	△	52 4.00	79 6.08	△	3 1.00	5 1.67	▲	20 3.33	38 6.33	△	11 1.38	25 3.13	△	3506	
感染性胃腸炎	13749 4.37	120 4.00	196 6.53	△	42 3.23	70 5.38	△	2 0.67	4 1.33	▲	42 7.00	44 7.33	△	34 4.25	78 9.75	△	4398	
水痘	1206 0.38	3 0.10	15 0.50	△	2 0.15	10 0.77	△							1 0.13	5 0.63	△	232	
手足口病	184 0.06		2 0.07	△								1 0.17	△		1 0.13	△	15	
伝染性紅斑	898 0.29	22 0.73	39 1.30	△	5 0.38	20 1.54	△	1 0.33	6 2.00	△	1 0.17	3 0.50	△	15 1.88	10 1.25	▽	1106	
突発性発しん	1390 0.44	21 0.70	21 0.70		7 0.54	7 0.54		2 0.67	3 1.00	▲	8 1.33	8 1.33		4 0.50	3 0.38	▽	356	
百日咳	35 0.01																7	
ヘルパンギーナ	174 0.06																1	
流行性耳下腺炎	2407 0.76	52 1.73	101 3.37	△	1 0.08	7 0.54	△	4 1.33	10 3.33	△	38 6.33	76 12.67	△	9 1.13	8 1.00	▼	1221	
眼科定点 (定点医療機関数)		(8)				(4)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	14 0.02																	
流行性角結膜炎	405 0.59	2 0.25	5 0.63	▲		5 1.25	△	2 2.00		▽							20	
基幹定点 (定点医療機関数)		(10)				(4)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	228 0.48	1 0.10	1 0.10		1 0.25	1 0.25											8	
クラミジア肺炎	4 0.01																4	
マイコプラズマ肺炎	204 0.43		1 0.10	△		1 0.25	△										42	
細菌性髄膜炎	12 0.03																1	
無菌性髄膜炎	17 0.04																4	

<全数把握感染症>

疾患名	類型	報告数				備考
		村山	最上	置賜	庄内	
結核	患者	1	1			
	無症状病原体保有者	1				
腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	1				型別:OUT VT1。
つつが虫病	患者	1				
カルバペネム耐性腸内細菌感染症	患者				1	90日以内の海外渡航歴なし
侵襲性肺炎球菌感染症	患者	3		1		肺炎球菌ワクチン接種歴:なし 3件、不明 1件。
		1				※第18週追加報告分。肺炎球菌ワクチン接種歴4回。
梅毒	患者	1				

<通信欄>

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

<定点把握感染症 報告患者数 年齢別>

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
インフルエンザ		1	3	4	2	5	4	8	5	8	8	33	1	3	
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									合計
	3	2	1	2	1	1									95
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症		1													1
咽頭結膜熱		3	11	7	2	3	1	2	1						30
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			3	10	16	14	17	12	14	8	15	33	1	4	147
感染性胃腸炎	1	16	24	24	20	21	19	12	7	11	12	26	2	1	196
水痘			1			2	2		2	1	4	3			15
手足口病									1		1				2
伝染性紅斑		1	4	1	4	3	12	4	5	3	1	1			39
突発性発しん	1	5	13	1			1								21
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎			4	6	12	10	15	13	8	9	10	12	1	1	101

<平成28年4月 月報>

2016年5月17日 作成

疾患名	山形県		村山地区		最上地区		置賜地区		庄内地区		累積(県) 1～4月
	3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月	
STD定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数 18	18	4	4	14	12		2			73
	定点当り 1.80	1.80	1.00	1.00	14.00	12.00		1.00			
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数 6	9	3	3	2	1	1	3		2	21
	定点当り 0.60	0.90	0.75	0.75	2.00	1.00	0.50	1.50		0.67	
尖圭コンジローマ	報告数 7	1	2				2		3	1	12
	定点当り 0.70	0.10	0.50				1.00		1.00	0.33	
淋菌感染症	報告数 2		1						1		4
	定点当り 0.20		0.25						0.33		
基幹定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数 5	11	1		1			1	3	10	29
	定点当り 0.50	1.10	0.25		1.00			0.50	1.00	3.33	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数 27	16	6	7	1	2	3		17	7	78
	定点当り 2.70	1.60	1.50	1.75	1.00	2.00	1.50		5.67	2.33	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数										
	定点当り										

<トピックス>

【つつが虫病情報】

第19週、つつが虫の患者が報告されています。
つつが虫は、病原体を有するツツガムシの幼虫に刺されて感染します。全国的には、春と秋の2つの発生ピークがみられますが、県内ではほとんどの発生が春に見られます。2016年は4月中旬(第15週)に1例の過去10年で最も早い報告がありました。

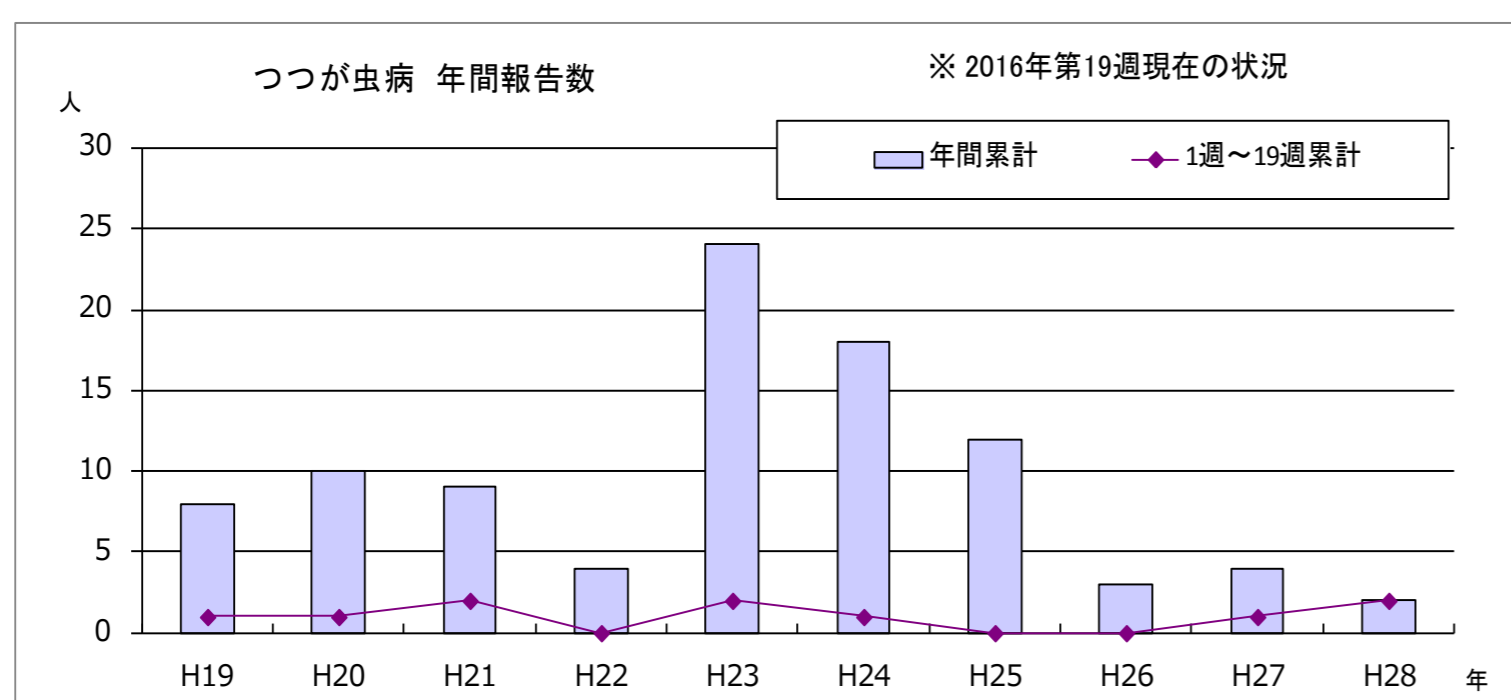
【症状】

発熱(38～40℃)、発疹、ツツガムシ幼虫の刺し口が見られることが特徴です。これらの症状は、ツツガムシ幼虫に刺されてから5～14日後にみられます。

【予防法】

- ツツガムシは、田畑、山林、やぶ、河川敷、草原などに生息しています。これらの場所に立ち入るときは、次のようなことを心がけることが大切です。
- ①長袖、長ズボン、長靴、手袋などを着用し、素肌をできるだけ露出しない。
 - ②ダニ忌避剤、防虫剤を衣服に散布する。
 - ③なるべく草むらに直接座らない。
 - ④帰宅したら早めに入浴し、ツツガムシ幼虫を洗い流す。

【山形県の年間報告数】



※つつが虫病についてのパンフレットはこちらからダウンロードできます
<http://www.eiken.yamagata.yamagata.jp/>(衛生研究所HP)

【腸管出血性大腸菌感染症情報】

第19週、腸管出血性大腸菌感染症の患者が、1名報告されています。夏季に多発する感染症ですので、食品を扱う際には、十分に手洗いするとともに、食品の温度管理と十分な加熱、調理器具の消毒を心がけましょう。

【感染者の内訳 (2016年第1週からの合計)】

①地区別	②型別	報告数
村山地区 : 1名	O血清型	
最上地区 : 3名	ペロ毒素型	
置賜地区 : 0名	O157	3
庄内地区 : 0名	OUT	1
計 4名	合計	4

【山形県の年間報告者数】

